

無 料

共 催：大阪府医師会・大阪府看護協会・大阪府訪問看護ステーション協会
主 管：大阪府訪問看護ステーション協会

第11回 大阪府訪問看護シンポジウム 2025

それってハラスメント？

～感じ方の違いから考える「ともに働く・生きる」関係づくり～

日 時：2025年 **11月22日（土）** 14:00～17:00

対 象：行政職員、医師、看護職、療法士、介護支援専門員、介護福祉士、消防・救急関係者
その他地域で働く専門職の皆様～

開催方法：ハイブリッド（お申し込みは、下記の二次元コードから）

①集 合：大阪府医師会館 2F(大阪市天王寺区上本町2丁目1-22)（定員200名）
（受付開始13:30～）

②オンライン：Zoomウェビナー（定員300名）

①集合参加の
申し込み →



②オンライン参加の
申し込み →



在宅の医療・介護現場では、利用者・家族・職員間のコミュニケーションの中で、「ハラスメントかもしれない」グレーな場面に日々直面しています。
本シンポジウムでは、いわゆるパワハラ・セクハラに加え、カスタマーハラスメント（カスハラ）も含めたハラスメントを広く捉え、理解を深めます。「相手の気持ちが分からない」「どこまで許容すべき？」「これって業務上仕方ない？」といったモヤモヤを共有し、より良い人間関係・職場づくりの一步を共に考えましょう。

《プログラム》

第一部

基調講演 『ハラスメントを取り巻く社会の動き』

三木 明子氏（関西医科大学看護学部・看護学研究科 教授）

話題提供 『大阪府の取組み』

川本 康江氏（大阪府福祉部高齢介護室 介護事業者課 居宅グループ課長補佐）

第二部:シンポジウム

現況報告 『これって ハラスメント?!』

訪問看護師 荒牧 鉄男氏（訪問看護ステーション・という 管理者）

介護福祉士 浅野 幸子氏（大阪府介護福祉士会 会長）

薬剤師 池内 亜希氏（大阪府薬剤師会 理事）

理学療法士 大森 陽介氏（晴れる家大仙公園 副施設長）

総合討論 上記発表者による総合討論

『感じ方の違いから考える「ともに働く・生きる」関係づくり』



お問い合わせ

大阪府訪問看護ステーション協会 事務局

TEL 06-6767-3800

